

宮崎県済生会日向病院



〒889-0692 宮崎県東臼杵郡門川町南町4-128
TEL0982(63)1321 FAX0982(63)4370
HP: <http://hyuga.saiseikai.or.jp/>
見学問い合わせ先
済生会日向病院薬局
e-mail: pharmacy@hyuga.saiseikai.or.jp

設 立: 1958年(昭和33年)5月
病床数: 199床
診療科目: 内科、糖尿病内科、脳神経内
科、外科、整形外科、形成外科、小児科、
泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、
麻酔科、リハビリテーション科

(病院の特色)

宮崎県済生会は社会福祉法人恩賜財団済生会の支部の1つとして昭和9年に設立され、翌年、宮崎県北部に位置する延岡市に済生会延岡診療所を開設したのが始まりです。その後、社会経済情勢の変化に伴い、幾多の変遷を経て、昭和33年延岡市に隣接する門川町に今日の済生会日向病院(以後、当院)として発足しました。以来、60年以上にわたり宮崎県北部地域の数少ない公的医療機関の1つとして救急告示病院、感染指定病院、災害拠点病院など基幹病院としての役割を担うとともに済生会の掲げる「施薬救療の精神」の理念のもと、無料低額診療事業や生活困窮者支援事業などの活動を通して地域医療を支えてきました。

平成28年には訪問看護ステーション「なでしこ日向」、翌平成29年には居宅支援事業所を開設したことで、急性期から回復期、療養期、在宅医療までシームレスな医療を提供できる体制を整えております。

所属長からのメッセージ



当院は急性期医療を中心に地域医療を支える基幹的病院の機能を有するとともにリハビリテーション、在宅支援等の機能を併せ持つ、急性期、回復期、慢性期の疾患に対応できる地域密着型の医療機関です。そのため、当院の薬剤師は、様々な状態の患者さんへの対応が求められます。すなわち、急性期における薬物療法だけでなく、回復期、慢性期での薬物療法も理解しなければなりません。加えて、医師、看護師をはじめ多職種と連携を図りながら安全で質の高い薬物療法を提供すべく、専門職としての自覚と責任を持ってチーム医療に参画する必要があると考えています。

当院では全病棟に薬剤師を配置することできめ細やかな病棟活動を行うだけでなく、外来部門においてもがん化学療法室に専門知識を持った薬剤師を配置するなど様々な場面で薬剤師が活躍しています。

今後も日々の研鑽のもと一人でも多くの患者さんの薬物療法に貢献し、患者さんや家族、またスタッフから信頼される薬剤師の育成を目指して参ります。

人が温かい、空気・水・食べ物美味しい日本のひなた宮崎で「地域に根ざした医療」に取り組んでみませんか。
まずは見学から...。いつでも大歓迎です！ (医療技術部長兼薬局長 三樹 修一)



先輩からのメッセージ

病棟活動を通して目の前の患者さんの状態を直接把握し、他の職種の意見を取り入れながら薬物療法を評価、検討できることは、薬剤師としての視野、考え方を広げる貴重な機会であり、責任と共にやりがいを感じています。

チーム医療に参画し、共に臨床現場で学べる楽しさも病院薬剤師の醍醐味です。

病院内で様々な課題に直面することはありますが、多職種と協力して解決する中でスタッフ間のつながりを深めていきたいと考えています。(九州保健福祉大学H19卒)

主な業務概要

- 調剤業務: 外来調剤, 入院調剤
- 注射剤調剤業務: 注射薬個人別セット
- 抗がん剤・TPN無菌調製業務
- 製剤業務
- 外来がん化学療法患者指導
- 医薬品管理業務: 発注・在庫管理, 病棟配置薬管理
- 医薬品情報管理業務: 情報の収集・評価・整理・保管等
- 薬剤管理指導および病棟薬剤業務
- 各種チーム医療への参画: 褥瘡管理チーム, ICT, NST等

勤務条件等

勤務体制: 平日8:30~17:30

土曜日8:30~12:30(交代勤務: 平日に振休)

休日: 日曜日 祝祭日

年末年始休暇 有給休暇 特別休暇

福利厚生: 制服貸与 退職金(退職共済・退職手当金)

育児・介護休業制度、短時間正職員制度、産業医相談



がん化学療法室で活躍する専門薬剤師

